

令和5年度 工事仕様書

1. 工事名 森林管理道柏沢線上柏沢橋補修工事

2. 工事箇所 秩父郡小鹿野町両神薄地内

3. 工事大要

橋長	L=28.0m
有効幅員	W=3.0～6.0m
橋梁補修工	1式
塗装塗替工	A=296m ²
床板打換工	1式
橋面防水工	A=157m ²
支承取替工	1式
伸縮装置取替工	1式
構造物撤去工	1式
橋梁用防護柵工	L=56m
仮設工	1式

工 事 年 度	令和 5 年度
工 事 名	森林管理道柏沢線上柏沢橋補修工事
変 更 回 数	
諸 経 費 区 分	林道 令和04年度
工 種 区 分	橋梁保全工事
単 価 適 用 年 月 日	令和05年04月01日付 公共
単 価 地 区	秩父(秩父県土整備)
機 損 適 用 年 月 日	令和04年10月以降適用
歩 掛 適 用 年 月 日	令和04年10月 林道
備 考	

本工事費内訳書

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
橋梁保全工事					
橋梁補修工	1	式			
断面修復工（左官工法）	1	構造物			E 1 号
塗装塗替工	1	式			処:
塗膜剥離剤塗布・塗膜除去 湿式塗膜剥離剤	593	m2			E 2 号
剥離剤及び塗膜かす回収積込処分	1	式			E 3 号
塗替塗装 素地調整2種ケレン					処:
時間制約無 昼間	296	m2			代 1 号
脱脂洗浄及び下塗り サビバリヤー同等品 見積	296	m2			E 4 号
塗替塗装 中塗 弱溶剤形ふっ素樹脂 濃彩 はけ・ローラー 時間制約無 昼間	296	m2			代 2 号
塗替塗装 上塗 弱溶剤形ふっ素樹脂 濃彩 はけ・ローラー 時間制約無 昼間	296	m2			代 3 号
床板打換工	1	式			
構造物とりこわし 鉄筋構造物 人力施工 昼間 時間制約無	19	m3			代 4 号
塗替塗装 素地調整2種ケレン					代 1 号
時間制約無 昼間	157	m2			
コンクリート コンクリートポンプ車打設 無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)高55% 一般養生	19	m3			P 1 号
溶接金網敷設	88	m2			代 5 号
既設部材撤去工	0.6	t			代 6 号
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	21	m2			P 2 号
鉄筋工（太径鉄筋含む） 施工規模10t未満 補正無（一般構造物） 小口 太径10%未満（補正なし） SD-345 D16～25mm	0.5	t			代 7 号
水切板設置 SUS304、t=2mm	1	式			E 5 号

本工事費内訳書

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
橋面防水工	1	式			
塗膜系防水 クロブレンゴム系塗膜防水 ※施工面積A=156.7m ²	1	式			E 6 号
支承取替工	1	式			
鋼材加工 L鋼100×100×10、メッキ 見積	41	kg			
支承取替(鋼橋) 形式 I 下部工フック取付無し	1	基			P 3 号
伸縮装置取替工	1	式			
伸縮装置取替 伸縮量20mm	6	m			E 7 号
伸縮装置取替 伸縮量30mm	3	m			E 8 号
伸縮装置関連部材	1	式			E 9 号
排水管取替工	1	式			
排水装置設置	4	箇所			E 10 号
橋梁用防護柵工	1	式			
橋梁用高欄 組立式	56	m			P 4 号
突合せ処理 見積	4	箇所			
高欄撤去	56	m			P 5 号
構造物撤去工	1	式			処:
殻運搬処分 Co廃材 (有筋)	19	m ³			E 11 号
殻運搬処分 Co廃材 (無筋)	0.4	m ³			処:
スクラップ廃材処分	1	式			E 12 号
					処:
					E 13 号

本工事費内訳書

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
仮設工	1	式			
吊足場 板張り、シート張り防護	1	式			E 14 号
塗膜剥離用養生シート工	1	式			E 15 号
環境対策工	1	式			E 16 号
直接工事費計					
共通仮設費計	1	式			
共通仮設費(積上げ)	1	式			
準備費	1	式			
近接調査計測	1	式			E 18 号
橋梁架設工事の積算	1	式			
安全費	1	式			
安全衛生保護具	1	式			E 19 号
共通仮設費(率化)	1	式			
共通仮設費率分	1	式			
純工事費	1	式			
現場管理費	1	式			
工事原価	1	式			
一般管理費等	1	式			金銭的保証を必要とする
工事価格	1	式			
消費税等相当額	1	式			

[illegible]

[illegible]

森林管理道柏沢線上柏沢橋補修工事

[illegible]

森林管理道柏沢線上柏沢橋補修工事

<div> <div>第 6 号 E代価</div> <div> 塗膜系防水 クロロプレンゴム系塗膜防水 (※施工面積A=156.7㎡ ,) </div> </div>						1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準	
クロロプレンゴムプライマー NSパールKP同等品、15kg/缶 見積	3	缶				
クロロプレンゴム防水材 NSパールKG同等品、15kg/缶 見積	9	缶				
クロロプレンゴム防水材 NSパールKB同等品、15kg/缶 見積	5	缶				
補助材 副資材等 見積	1	式				
土木一般世話役		人				
防水工		人				
普通作業員		人				
諸経費（橋面防水） 機械損料等 見積	1	式				
計						
単位当たり						

[illegible]

第 16 号 E代価			環境対策工			1 式 当り		
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準			
負圧集塵装置 33.5m3/min 見積 リース料	1	台・月						
負圧集塵装置基本料 33.5m3/min 見積	1	台						
1次フィルター 負圧集塵装置用 見積	22	枚						
2次フィルター 負圧集塵装置用 見積	4	枚						
HEPAフィルター 負圧集塵装置用 見積	1	枚						
チャコールフィルター 負圧集塵装置用 見積	1	枚						
吸気用ダクト 10m 見積	2	本						
排気用ダクト 10m 見積	2	本						
真空掃除機 見積 リース料	1	台・月						
真空掃除機基本料 見積	1	台						
1次フィルター 真空掃除機用 見積	4	枚						
HEPAフィルター 真空掃除機用 見積	1	枚						
チャコールフィルター 真空掃除機用 見積	1	枚						
簡易セキユリテイルーム 見積	1	台						
エアシャワー 6.0m3/min 見積 リース料	1	台・月						
エアシャワー基本料 6.0m3/min 見積	1	台						
1次フィルター エアシャワー用 見積	4	枚						
HEPAフィルター エアシャワー用 見積	1	枚						
チャコールフィルター エアシャワー用 見積	1	枚						

[illegible]

[illegible]

森林管理道柏沢線上柏沢橋補修工事

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

第 13 号 代価表

朝顔 フレートカタータ・ホックスカタータ 両側朝顔

1 m2 当り

[illegible]

[illegible]

第 15 号 代価表

シート張防護工 両側朝顔

1 m2 当り

[illegible]

森林管理道柏沢線上柏沢橋補修工事

第 1 号 施工パッケージ <div> コンクリート コンクリートポンプ車打設 無筋・鉄筋構造物 (24-12-25(20)高55% , 一般養生) </div> <div>1 m3 当り</div>						
名 称 ・ 規 格	金額 構成 比 (%)	金 額	構成 比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号 基 準
【機械】						
コンクリートポンプ車[トラック架装・フォーム式] 圧送能力 90～110m3/h						
その他(機械)						
【労務】						
普通作業員						
特殊作業員						
土木一般世話役						
運転手(特殊)						
その他(労務)						
【材料】						
★生コンクリート 24-12-25(20) 高炉 【55%以下】						
★軽油 1.2号						
その他(材料)						
【端数調整】						
[条件]						
[J1] = 1 構造物種別 無筋・鉄筋構造物				[J9] = 1 打設工法 コンクリートポンプ車打設		
[N1] = 27 コンクリート規格 24-12-25(20) 高炉 W/C55%以下				[J4] = 1 設計日打設量 10m3以上100m3未満		
[J5] = 2 養生工の種類 一般養生				[J6] = 1 圧送管延長距離区分 延長無し		
[N3] = 1 生コン夜間割増 夜間割増なし				[N4] = 1 生コン小型車割増 小型車割増なし		
[SF] = 2 普通作業員(山林砂防工) 普通作業員						

第 5 号 施工パッケージ				高欄撤去		1 m 当り	
名 称 ・ 規 格	金額 構成 比 (%)	金 額	構成 比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号 基 準	
【機械】							
トラック [クレーン装置付] ベーストラック4～4.5t積 吊能力2.9t							
【労務】							
溶接工							
特殊作業員							
土木一般世話役							
運転手 (特殊)							
その他 (労務)							
【材料】							
★軽油 1.2号							
【端数調整】							

[illegible]

[illegible]

森林管理道柏沢線上柏沢橋補修工事

[illegible]

ローカルマスター一覧表

名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
ポリマーセメントモルタル 左官工法用 物価資料		m3			
エポキシ樹脂系打継ぎ用接着剤 #202同等品 見積		kg			
塗膜剥離剤塗布・塗膜除去 鈑桁構造・箱桁構造、時間的制約無 物価資料		m2			
塗膜剥離剤 有機溶剤系、ネオリバー泥パック同等品 物価資料		kg			
廃材回収・積込 時間的制約無 物価資料		m2			
廃塗膜処分費 低濃度PCB汚染物 見積		kg			
運搬費 現場から処分先まで 見積		台			
脱脂洗浄剤 サビバリヤー同等品、15kg/缶 見積		kg			
下塗剤 サビバリヤー同等品、15kg/缶 見積		kg			
ステンレス板 SUS304、t=2mm 見積		m2			
ステンレスコンクリートビス φ4×25mm 見積		本			
クロロプレンゴムプライマー NSパールKP同等品、15kg/缶 見積		缶			
クロロプレンゴム防水材 NSパールKG同等品、15kg/缶 見積		缶			
クロロプレンゴム防水材 NSパールKB同等品、15kg/缶 見積		缶			
補助材 副資材等 見積		式			
諸経費（橋面防水） 機械損料等 見積		式			
鋼材加工 L鋼100×100×10、メッキ 見積		kg			
伸縮装置材料費 伸縮量20mm、A I J -20同等品 物価資料		m			
伸縮装置材料費 伸縮量30mm、A I J -30同等品 物価資料		m			

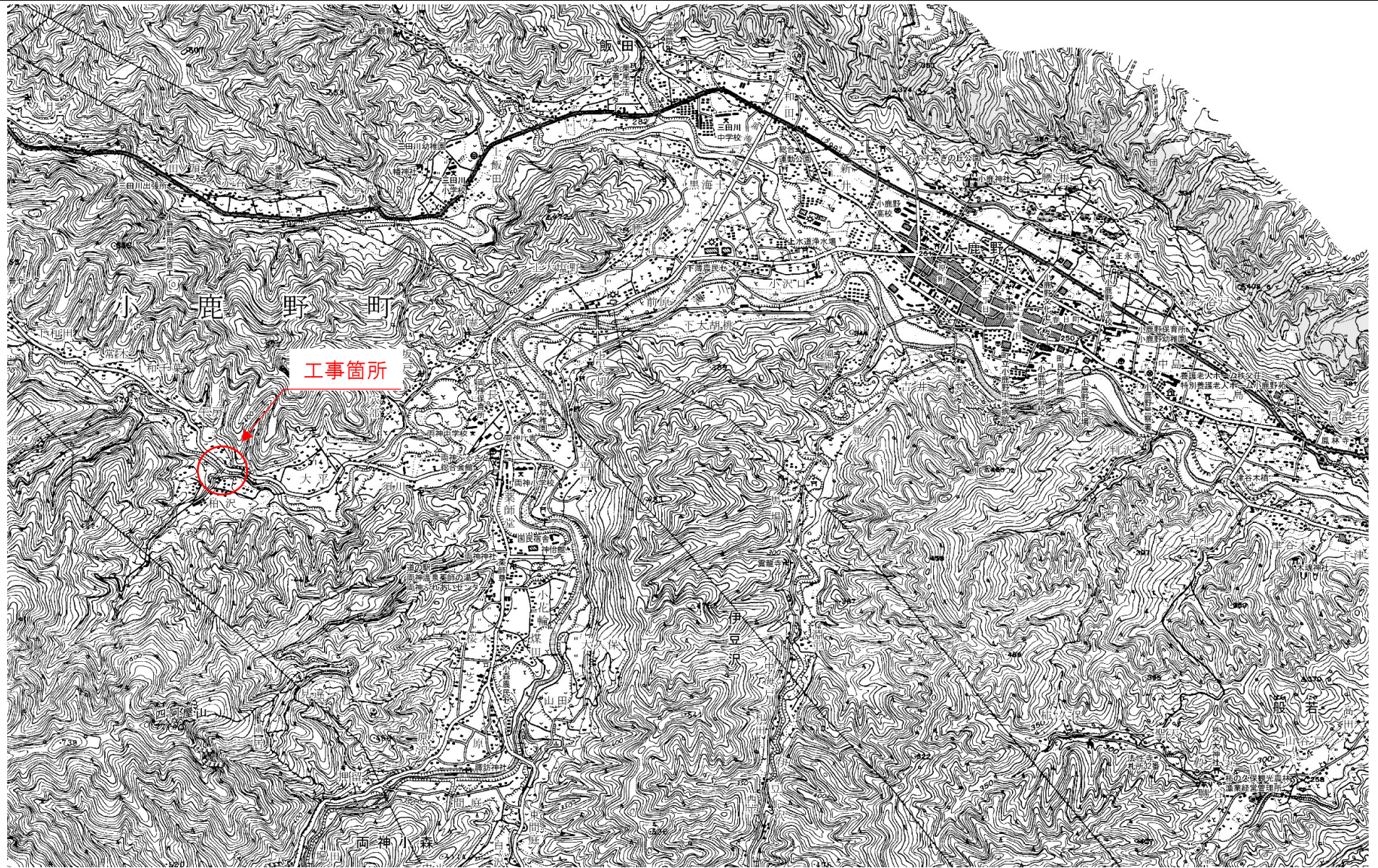
ローカルマスター一覧表

名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
超速硬コンクリート					
物価資料		m3			
異形差筋アンカー D13×100mm 見積		本			
二重止水材 クローザーSS同等品、定尺1.8m 見積		m			
地覆端部材 サイドクローザーA同等品 見積		個			
地覆端部材加工費 見積		箇所			
シール材 シリコーン系、プライマー含む 物価資料		l			
ステンレス排水桝 TSDR-MH Type-A同等品 見積		本			
ステンレス排水桝 TSDR-MH Type-B同等品 見積		本			
取付金具 SS400, 溶融亜鉛メッキ, t=6.0mm, T1 見積		組			
取付金具 SS400, 溶融亜鉛メッキ, t=6.0mm, T2 見積		組			
橋梁用ビーム型防護柵 C種、H=1000、4本レール 見積		m			
突合せ処理 見積		箇所			
負圧集塵装置 33.5m3/min 見積 リース料		台・月			
負圧集塵装置基本料 33.5m3/min 見積		台			
1次フィルター 負圧集塵装置用 見積		枚			
2次フィルター 負圧集塵装置用 見積		枚			
HEPAフィルター 負圧集塵装置用 見積		枚			
チャコールフィルター 負圧集塵装置用 見積		枚			
吸気用ダクト 10m 見積		本			

ローカルマスター一覧表

名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
排気用ダクト 10m 見積		本			
真空掃除機 見積 リース料		台・月			
真空掃除機基本料 見積		台			
1次フィルター 真空掃除機用 見積		枚			
HEPAフィルター 真空掃除機用 見積		枚			
チャコールフィルター 真空掃除機用 見積		枚			
簡易セキュリテールーム 見積		台			
エアシャワー 6.0m3/min 見積 リース料		台・月			
エアシャワー基本料 6.0m3/min 見積		台			
1次フィルター エアシャワー用 見積		枚			
HEPAフィルター エアシャワー用 見積		枚			
チャコールフィルター エアシャワー用 見積		枚			
電動ファン付呼吸用保護具 鉛・PCB対応、sy11同等品 見積		個			
フィルター 呼吸用保護具用、sy11同等品 見積		個			
化学防護服 鉛・PCB対応、マイクログラート 2500plus同等品 見積		着			
防護手袋 鉛・PCB対応、37-176同等品 見積		組			
シューズカバー 10足/組、SC2000L同等品 見積		組			
養生シート損料 橋梁架設工事の積算		月			

位置図



数量総括表

工事区分 (LEVEL1)	工 種 (LEVEL2)	種 別 (LEVEL3)	細 別 (LEVEL4)	規 格 (LEVEL5)	単位	数値	設計数量	積算数量	摘 要
橋梁保全工事	橋梁補修工	断面修復工	左官工法	打継用接着剤塗布を含む	構造物	1	1.0	1	
	橋梁塗装工	塗装塗替工	塗膜剥離剤塗布・塗膜除去	湿式塗膜剥離剤	m ²	1	593.0	593	
			運搬処分	剥離剤及び塗膜がす 回収積込処分	式	1	1.0	1	
			素地調整	2種ケレン	m ²	1	296.0	296	
			脱脂洗浄及び下塗り	サビバリヤー同等品	m ²	1	296.0	296	
			中塗り	弱溶剤系ふっ素樹脂塗装	m ²	1	296.0	296	
			上塗り	弱溶剤系ふっ素樹脂塗装	m ²	1	296.0	296	
	床板工	床板打換工	コンクリート構造物取壊し	床板及び地覆	m ³	1	18.9	19	
			素地調整	2種ケレン デッキプレート部	m ²	1	156.7	157	
			コンクリート	地覆部を含む	m ³	1	18.9	19	
			溶接金網	φ5-150×150	m ²	1	88.4	88	
			既設部材撤去	旧地覆型枠	t	0.1	0.57	0.6	
			型枠	地覆部	m ²	1	20.8	21	
			鉄筋	地覆部、D16	t	0.1	0.54	0.5	
			水切板設置	ステンレス製 t=2mm	式	1	1.0	1	
	橋面工	橋面防水工	塗膜系防水	クロロブレンゴム系塗膜防水	式	1	1.0	1	
	橋梁支承工	支承取替工	鋼材加工	L鋼100×100×10	kg	1	41.0	41	

数量総括表

[illegible]

上柏沢橋 数量計算書					
種 別	断面修復工(支承モルタル)				
細 別	名 称	規格・寸法	数 量	単位	計 算 式
左官工法	断面修復工	左官工		m3	
			0.01		別紙参照
	断面修復材	ポリマー セメントモルタル		m3	
			0.01		別紙参照
					(割増係数含まない)

断面修復工

断面修復工集計表

種別・名称	仕様・規格	単位	上部工	合計	備考(摘要)
はつり工	人力	m3	0.01	0.01	
打ち継ぎ接着剤塗布	エポキシ樹脂系	m2	0.14	0.14	
	エポキシ樹脂系	kg	0.17	0.17	
断面修復工	左官工	m3	0.01	0.01	

(1) 支承モルタル

1) 補修数量

A

=

0.370

×

0.690

-(

0.230

0.320

+

0.115

×

0.115

×

π

/

2

×

2

)

=

0.14

m2

V

=

0.140

×

0.070

=

0.01

m3

3) 研り工 (平均 t=70mm)

A

=

0.140

=

0.14

m2

V

=

0.01

=

0.01

m3

4) 打ち継ぎ用接着剤塗布塗布

A

=

0.14

=

0.14

m2

W

=

0.14

×

1.200

=

0.17

kg

5) 左官工 (ポリマーセメントモルタル)

V

=

0.01

×

1.00

=

0.01

m3

上柏沢橋 数量計算書					
種 別	塗替え塗装工				
細 別	名 称	規格・寸法	数 量	単位	計 算 式
湿式塗膜剥離工	湿式塗膜剥離工	2回		m2	
			593		
					塗装面積計算より
	湿式塗膜剥離剤	泥パック相当 1kg/m2×2回		kg	
			593		
					塗装面積計算より
	剥離剤および塗料かす 回収・積込工			m2	
			593		
					塗装面積計算より
塗装塗替工	素地調整工	2種ケレン		m2	
			296		
					塗装面積計算より
	錆転換型防食塗装工法			m2	
			296.0		
					塗装面積計算より

塗装面積計算

剥離剤+2種ケレン+錆転換型防食塗装工法(サビバリヤー同等品)

塗装面積		単位	A1-A2	合計
		m2	296.3	296.3
塗膜除去工	塗膜剥離剤(泥パック) 2回	m2	592.6	592.6
	塗膜剥離剤 1.00kg/m2×2回	kg	592.6	592.6
素地調整工	2種ケレン	m2	296.3	296.3
洗浄	脱脂洗浄剤	m2	296.3	296.3
	0.05kg/m2	kg	14.8	14.8
下塗	下塗り剤	m2	296.3	296.3
	0.15kg/m2	kg	44.4	44.4
中塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗	m2	296.3	296.3
	0.14kg/m2	kg	41.5	41.5
上塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗	m2	296.3	296.3
	0.12kg/m2	kg	35.6	35.6

上柏沢橋 塗替え塗装面積

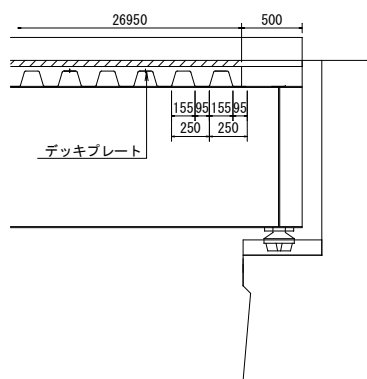
塗装面積集計	計 算 書
--------	-------

塗装箇所	計 算 式	塗装面積(m ²)	部位別合計面積(m ²)
主部材			
	主桁	232.6	
	枝桁	13.3	
	横桁	28.0	
	下横構	17.0	
	高力ボルト	4.6	
			295.5
付属物	支承	0.5	
	添架管支持金具	0.3	
			0.8
		総合計	296.3

【内訳】

主桁 塗装面積	計 算 書
---------	-------

塗装箇所	計 算 式	面 積	面数	員数	塗装面積
G1～G2桁					
U-FLG					
	0.300 × 27.950 (下面)	8.385	1	2	16.770
	0.155 × 0.300 (上面):下図参照	0.047	1	214	10.058
L-FLG				※	
	0.300 × 27.950	8.385	2	2	33.540
Web					
全桁(全長)	1.400 × 27.950	39.130	2	2	156.520
補剛材					
垂直補剛材					
	0.100 × 1.400	0.140	2	56	15.680
	G1～G2 計				232.568



※ 26950/250=107.8箇所
107×2=214箇所

枝桁 塗装面積	計 算 書
---------	-------

塗装箇所	計 算 式	面 積	面数	員数	塗装面積
U-FLG					
	0.200 × 4.960 (下面)	0.992	1	2	1.984
	0.155 × 0.200 (上面)	0.031	1	38	1.178
L-FLG					
	0.200 × 4.960	0.992	2	2	3.968
Web					
	0.300 × 4.960	1.488	2	2	5.952
補剛材					
垂直補剛材					
	0.090 × 0.300	0.027	2	4	0.216
	枝桁 計				13.298

横桁 塗装面積

計 算 書

塗装箇所	計 算 式	面 積	面数	員数	塗装面積
横桁					
○ 上フランジ					
PL100×9	0.100 × 1.948 (下面)	0.195	1	5	0.975
○ Web					
PL1100×9	1.100 × 1.948	2.143	2	5	21.430
○ 下フランジ					
PL100×9	0.100 × 1.948	0.195	2	5	1.950
○ 水平リブ					
PL 90×9	0.090 × 1.948	0.175	2	5	1.750
枝桁横桁					
[250×90×13	1.360 × 34.6 kg/m × 0.0235 m ² /kg	1.106	1	2	2.212
接合部控除	- 0.090 × 1.360 (上フランジ面)	-0.122	1	2	-0.244
接合部控除	- 0.080 × 0.160 (垂直補剛材)	-0.013	2	4	-0.104
		合 計			27.969

下横構 塗装面積

計 算 書

塗装箇所	計 算 式	面 積	面数	員数	塗装面積
○ 横構					
L90×90×10	3.504 × 13.3 kg/m × 0.0262 m ² /kg	1.221	1	16	19.536
接合部控除	- 0.090 × 3.504 (背合わせ面)	-0.315	1	16	-5.040
○ ガセット					
端部ガセット	0.390 × 0.300 × 92%	0.108	2	2	0.432
接合部控除	- 0.180 × 0.160	-0.029	2	2	-0.116
中間ガセット	0.800 × 0.290 × 91%	0.211	2	7	2.954
接合部控除	- 0.180 × 0.160	-0.029	2	14	-0.812
		合 計			16.954

高力ボルト 塗装面積

計 算 書

塗装箇所	計 算 式	面 積	面数	員数	塗装面積
主桁					
上フランジ	28 × 6.7 m ² / 1000	0.188	1	4	0.752
ウェブ	72 × 6.7 m ² / 1000	0.482	1	4	1.928
下フランジ	24 × 6.7 m ² / 1000	0.161	1	4	0.644
横桁	24 × 6.7 m ² / 1000	0.161	1	5	0.805
枝桁横桁	4 × 6.7 m ² / 1000	0.027	1	2	0.054
横構	8 × 6.7 m ² / 1000	0.054	1	8	0.432
		合 計			4.615

支 承	計 算 書
-----	-------

塗装箇所	計 算 式	面 積	面数	員数	塗装面積
支承					
	$(\pi \times 0.230^2 / 4) \times 1/2$				
	$\times 2 + 0.320 \times 0.230$	0.115	1	4	0.460
		合 計			0.460

添架管支持金具	計 算 書
---------	-------

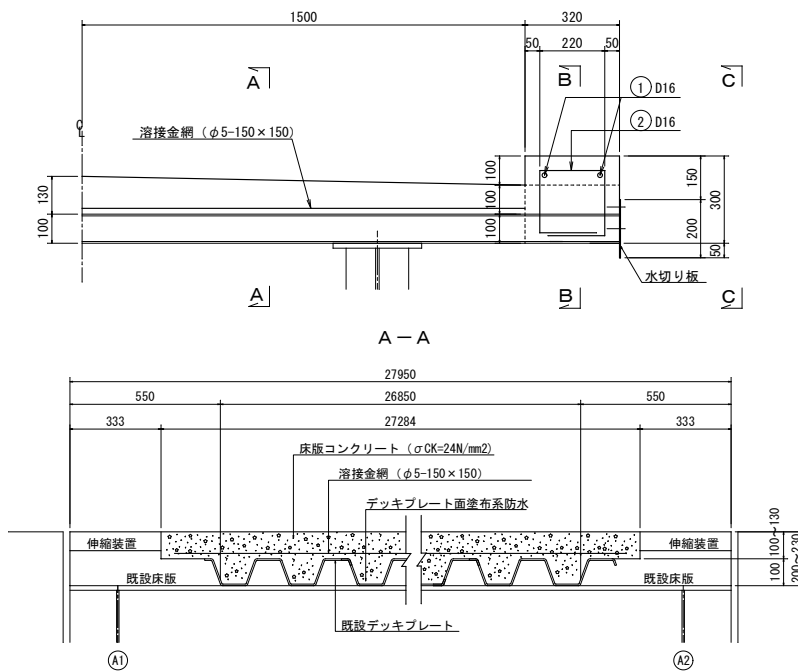
塗装箇所	計 算 式	面 積	面数	員数	塗装面積
添架管支持金具					
	$(0.130 \times \pi / 2 +$				
	$0.050 \times 2 \times 2) \times 0.037$	0.015	1	21	0.315
		合 計			0.315

上柏沢橋 数量計算書					
種 別	床版打換工・橋面防水工				
細 別	名 称	規格・寸法	数 量	単 位	計 算 式
コンクリート構造物取壊し	コンクリート構造物取壊し	コンクリート床板・地覆・デッキプレート内	18.9	m3	
					別紙参照
デッキプレート素地調整	デッキプレート素地調整	2種ケレン	156.7	m2	
					別紙参照
コンクリート打設工	コンクリート打設工	コンクリート(σ24)	18.9	m3	
					別紙参照
	溶接金網	φ5-150×150	88.4	m2	
					別紙参照
地覆設置工	地覆外型枠撤去	鋼板3.2mm	566	kg	
					別紙参照
	型枠工		20.8	m2	
					別紙参照
	鉄筋	D16 SD345	535	kg	
					別紙参照
水切り設置工	水切り板	ステンレス(SUS304)t=2mm	11.3	m2	
					別紙参照
					179kg
	設置延長		56.3	m	
					別紙参照
	コンクリートピス	M4×25	476	本	
					別紙参照
	ステンレス板背面シール材圧着面積	エポキシ樹脂シール材	9.6	kg	
					別紙参照
橋面防水工	塗膜系防水	クロロプレンゴム系 デッキプレート面	156.7	m2	
					別紙参照

1-1.橋面工

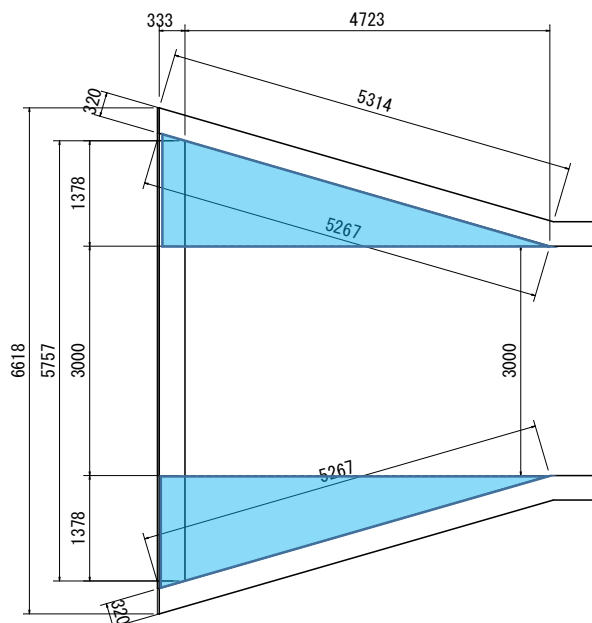
(1) コンクリート構造物取壊し

・橋面部標準部



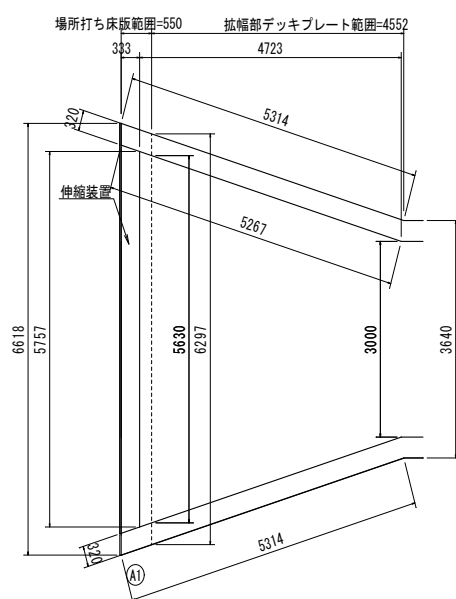
$$\begin{aligned}
 t &= 115\text{mm (デッキ部上部のコンクリート舗装厚: } 100\text{mm} \sim 130\text{mm)} \\
 A1 &= 27.284 \times 3.000 = 81.85 \text{ m}^2 \\
 V1 &= 81.850 \times 0.115 = 9.41 \text{ m}^3
 \end{aligned}$$

・橋面拡幅部



$$\begin{aligned}
 A2 &= 4.723 \times 1.378 \times 1/2 \times 2 = 6.51 \text{ m}^2 \\
 V2 &= 6.510 \times 0.100 = 0.65 \text{ m}^3
 \end{aligned}$$

•デッキプレート平面積



$$\text{拡幅部} = (6.297 + 3.64) \times 4.552 \times 1/2 = 22.62 \text{ m}^2$$

$$\text{標準部} = 3.64 \times 22.298 = 81.16 \text{ m}^2$$

$$A3 = 103.78 \text{ m}^2$$

デッキプレート内コンクリート(平均厚50mm)

$$V3 = 103.8 \times 0.05 = 5.19 \text{ m}^3$$

•地覆部

$$\text{直線部} = (22.894 + 22.848) / 2 = 22.871 \text{ m}$$

$$\text{拡幅部} = (5.267 + 5.314) / 2 = 5.291 \text{ m}$$

$$L = (22.871 + 5.291) \times 2 = 56.3 \text{ m}$$

$$V4 = 56.3 \times 0.2 \times 0.32 = 3.60 \text{ m}^3$$

•端部地覆底面

$$\text{標準部} = 0.55 \times 0.320 \times 0.100 \times 2 = 0.04 \text{ m}^3$$

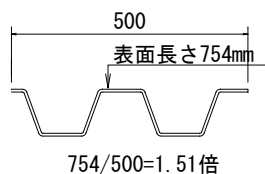
$$\text{拡幅部} = 0.55 \times 0.333 \times 0.100 \times 2 = 0.04 \text{ m}^3$$

$$V5 = 0.08 \text{ m}^3$$

•コンクリート取壊し合計

$$\Sigma V = 9.41 + 0.65 + 5.19 + 3.60 + 0.08 = 18.93 \text{ m}^3$$

- (2) デッキプレート素地調整 2種ケレン
0.5m当たりデッキプレート長



$$A = 103.78 \times 1.510 = 156.7 \text{ m}^2$$

デッキ平面積

- (3) コンクリート打設工
コンクリート取壊し工と同じ
 $\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$

$$V = 18.93 \text{ m}^3$$

- (4) 溶接金網

$\phi 5-150 \times 150$

$$A = \frac{81.85}{A1} + \frac{6.51}{A2} = 88.36 \text{ m}^2$$

- (5) 型枠工

地覆内側

$$L_{\text{内}} = (5.267 + 22.894) \times 2 = 56.32 \text{ m}$$

$$A_{\text{内}} = 56.320 \times 0.100 = 5.6 \text{ m}^2$$

地覆外側

$$L_{\text{外}} = (5.314 + 22.848) \times 2 = 56.32 \text{ m}$$

$$A_{\text{外}} = 56.320 \times 0.25 \text{ (平均高さ)} = 14.1 \text{ m}^2$$

地覆端部

$$A = 0.320 \times 0.300 \times 2 + 0.333 \times 0.300 \times 2 = 0.4 \text{ m}^2$$

地覆端部 底面

$$A = 0.320 \times 0.550 \times 2 + 0.333 \times 0.550 \times 2 = 0.7 \text{ m}^2$$

型枠合計

$$\Sigma A = 5.6 + 14.1 + 0.4 + 0.7 = 20.8 \text{ m}^2$$

- (6) 鉄筋 (SD345)

地覆部 = D16 1.56kg/m

$$\textcircled{1} W = 28.070 \times 2 \times 2 \times 1.560 = 175 \text{ kg}$$

$$\textcircled{2} W = 1.010 \times 93 \times 2 \times 1.560 = 293 \text{ kg}$$

$$\textcircled{3} W = 1.020 \times 21 \times 2 \times 1.560 = 67 \text{ kg}$$

$$\Sigma W = 535 \text{ kg}$$

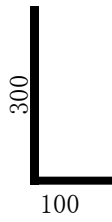
- (7) 塗膜防水

デッキプレート面

$$A = \text{素地調整面積と同じ} = 156.7 \text{ m}^2$$

(8) 地覆外型枠撤去

t = 3.2 mm



B = 0.300 + 0.100 = 0.400 m
L = = 56.32 m
W = 7850 × 0.0032 × 0.400 × 56.320 = 566 kg

1-2.水切り設置工

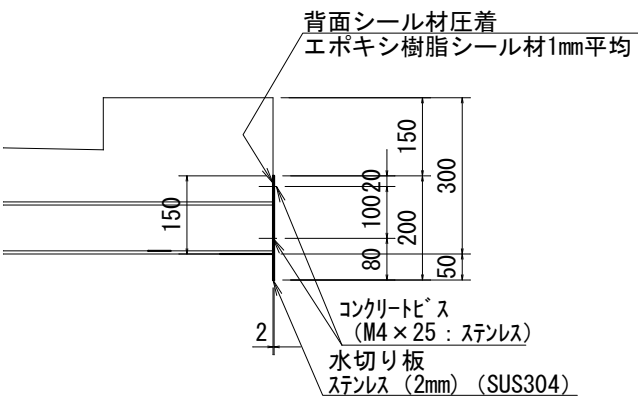
(1) 水切り板

ステンレス(SUS304:2mm)									
A1 =	2	×	0.200	×	2.057		=	0.82	m2
A2 =	2	×	0.200	×	2.084		=	0.83	m2
A3 =	2	×	0.200	×	2.046		=	0.82	m2
A4 =	20	×	0.200	×	2.000		=	8.00	m2
A5 =	2	×	0.200	×	1.975		=	0.79	m2
							Σ A =	11.26	m2
7.93 t/m3							Σ W =	179	kg
							Σ L =	56.3	m

(2) コンクリートビス

M4×25(ステンレス製)
N = 17 × (2 + 2 + 2 + 20 + 2) = 476 本

(3) ステンレス板背面シール材圧着面積



A = 56.3 × 0.10 (平均高) = 5.63 m2
W = 5.63 × 0.001 × 1700 kg/m3 = 9.6 kg

上柏沢橋 数量計算書					
種 別	排水装置取替工				
細 別	名 称	規格・寸法	数 量	単位	計 算 式
排水装置取替工	排水装置設置			箇所	
			4		
	ステンレス排水装置	ステンレス排水装置		基	
			4		

上柏沢橋 数量計算書					
種 別	支承取替工				
細 別	名 称	規格・寸法	数量	単位	備考
支承モルタル据え直し	鋼材重量(溶融亜鉛メッキ塗装)	L鋼100×100×10		kg	
			41		計算書参照
	高力ボルト	M22×75 (HTB:F8T)		本	
			11		計算書参照
	支承据置			箇所	
			1		計算書参照
	素地調整	2種ケレン		m2	
			0.27		計算書参照
	現場孔明	φ 24.5		本	
			11		計算書参照
	補修用油圧ジャッキ	1000KN用		基	
			1		計算書参照
	鉄筋	SD345,D13		kg	
			2		計算書参照
	無収縮モルタル			m3	
			0.02		計算書参照
	差筋アンカー	D13×30		本	
			4		計算書参照
	型枠面積			m2	
			0.15		計算書参照
	補剛材設置工			部材	
			2		計算書参照
	チップング/プライマー塗布			m2	
			0.26		計算書参照
	平坦仕上げ	Web突起部分		m	
			0.40		計算書参照

① 鋼材重量(溶融亜鉛メッキ塗装)

SS400

$$2 - L \quad 100 \times 100 \times 10 \times 1380 \quad W = 14.9 \text{ kg/m} \times 1.38 \times 2 \times 1 = 41 \text{ kg}$$

② 高力ボルト (HTB:F8T)

$$M22 \times 75 \quad N = 1 \times 11 = 11 \text{ 本}$$

③ 支承据置

$$\text{線支承} \quad N = = 1 \text{ 基}$$

④ 素地調整

$$A = 0.100 \times 1.36 \times 2 \times 1 = 0.27 \text{ m}^2$$

⑤ 現場孔明

$$\phi 24.5 \quad N = = 11 \text{ 本}$$

⑥ 補修用油圧ジャッキ

$$1000\text{KN用} \quad N = = 1 \text{ 基}$$

⑦ 鉄筋 (SD345)

$$W = 2 \times 0.995 \text{ kg/m} \times 0.960 \times 1 = 2 \text{ kg}$$

⑧ 無収縮モルタル

$$\begin{aligned} \text{※支承面積}(A) &= \pi \times 0.23^2 \times 1/4 + \overset{\text{※支承面積}}{0.32 \times 0.23} = 0.115 \text{ m}^2 \\ V &= (0.37 \times 0.69 \times 0.07 - 0.115 \times 0.01) \times 1 = 0.02 \text{ m}^3 \end{aligned}$$

⑨ 差筋アンカー

$$D13 \quad N = 4 \times 1 = 4 \text{ 本}$$

⑩ 型枠面積

$$A = (0.37 + 0.69) \times 0.07 \times 2 \times 1 = 0.15 \text{ m}^2$$

⑪ 補剛材設置工

$$N = 1 \times 2 = 2 \text{ 部材}$$

⑫ チッピング/プライマー塗布

$$A = 0.37 \times 0.69 = 0.26 \text{ m}^2$$

⑬ 平坦仕上げ

$$L = 0.100 \times 4 \times 1 = 0.40 \text{ m}$$

上柏沢橋 数量計算書

種 別	伸縮装置取替工				
細 別	名 称	規格・寸法	単位	数 量	計 算 式
伸縮装置取替工	伸縮装置取替		m		
				9.0	内訳書参照
	伸縮装置	舗装内鋼製荷重支持型 (伸縮量20mm)	m		
				6.0	内訳書参照
	伸縮装置	舗装内鋼製荷重支持型 (伸縮量30mm)	m		
				3.0	内訳書参照
	はつり工	人力	m3		
				0.35	内訳書参照
	超速硬コンクリート		m3		
				0.35	内訳書参照
	鉄筋	D13	kg		
				36	内訳書参照
	異形差筋アンカー	D13	本		
				178	内訳書参照
	二重止水材		m		
				9.0	内訳書参照
	地覆端部材		個		
				4	内訳書参照
	地覆処理工		m		
				1.7	内訳書参照
	シーリング材		ℓ		
				0.8	内訳書参照
伸縮装置撤去工	伸縮装置撤去	鋼製スライド式	m		
				9.0	内訳書参照
	撤去重量		t		
				0.30	内訳書参照

伸縮装置取替内訳表

		単位	車道		合計	備考
			A1	A2		
伸縮装置本体	20mmタイプ	m	5.950	-	5.950	舗装内鋼製荷重支持型
						伸縮量20mmタイプ
伸縮装置本体	30mmタイプ	m	-	3.000	3.000	舗装内鋼製荷重支持型
						伸縮量30mmタイプ
はつり工		m ³	0.23	0.12	0.35	
超速硬コンクリート		m ³	0.23	0.12	0.35	
補強鉄筋		kg	24	12	36	D13
異形差筋アンカー		本	118	60	178	D13
二重止水材		m	6.0	3.0	9.0	クローザーSS
地覆端部材		個	2	2	4	サイドクローザーA
地覆処理工		m	0.9	0.8	1.7	
シーリング材		ℓ	0.4	0.4	0.8	
伸縮装置撤去		m	6.0	3.0	9.0	鋼製スライド式
撤去重量		t	0.20	0.10	0.30	

伸縮装置数量算出式

A1

$$(1) \text{ 伸縮装置本体} \quad (\text{伸縮量 20mmタイプ}) \\ L = \quad \quad \quad = 5.950 \text{ m}$$

$$(2) \text{ はつりエ} \\ V = (0.279 + 0.279) \\ \times 0.070 \times 5.950 \quad \quad \quad = 0.232 \text{ m}^3$$

$$(3) \text{ 超速硬コンクリート} \\ V = (0.279 + 0.279) \times 0.070 \times 5.950 \quad \quad \quad = 0.232 \text{ m}^3$$

$$(4) \text{ 鉄筋 (D13)} \\ W1 = 0.995 \times 5.950 \times 4 \quad \quad \quad = 23.7 \text{ kg}$$

$$(5) \text{ 異形差筋アソカ (D13)} \\ N = (\text{図面参照}) \quad \quad \quad = 118 \text{ 本}$$

$$(6) \text{ 二重止水材 (クローザーSS)} \\ L = \quad \quad \quad = 5.950 \text{ m}$$

$$(7) \text{ 地覆端部材 (サイドクローザーA)} \\ N = \quad \quad \quad = 2 \text{ 個}$$

$$(8) \text{ 地覆処理工} \\ N = \quad \quad \quad = 2 \text{ 箇所} \\ L = 0.333 + 0.100 + 0.333 + 0.100 \quad \quad \quad = 0.866 \text{ m}$$

$$(9) \text{ シーリング材} \\ V = 0.866 \times 0.025 \times 0.020 \times 1000 \quad \quad \quad = 0.433 \text{ l}$$

$$(10) \text{ 撤去伸縮装置} \\ L = \quad \quad \quad = 5.950 \text{ m} \\ V = 5.950 \times (0.030 \times 0.023 + 0.060 \times 0.009 \\ + 0.047 \times 0.009 + 0.150 \times 0.014 + 0.056 \\ \times 0.009) \quad \quad \quad = 0.025 \text{ m}^3 \\ W = 0.025 \times 7.850 \quad \quad \quad = 0.196 \text{ t}$$

A2

(1) 伸縮装置本体 (伸縮量 30mmタイプ)
 $L = 3.000 \text{ m}$

(2) はつりエ
 $V = (0.279 + 0.279) \times 0.070 \times 3.000 = 0.117 \text{ m}^3$

(3) 超速硬コンクリート
 $V = (0.279 + 0.279) \times 0.070 \times 3.000 = 0.117 \text{ m}^3$

(4) 鉄筋 (D13)
 $W1 = 0.995 \times 3.000 \times 4 = 11.9 \text{ kg}$

(5) 異形差筋アソカー (D13)
 $N = (\text{図面参照}) = 60 \text{ 本}$

(6) 二重止水材 (クローザーSS)
 $L = 3.000 \text{ m}$

(7) 地覆端部材 (サイドクローザーA)
 $N = 2 \text{ 個}$

(8) 地覆処理工
 $N = 2 \text{ 箇所}$
 $L = 0.320 + 0.100 + 0.320 + 0.100 = 0.840 \text{ m}$

(9) シーリング材
 $V = 0.840 \times 0.025 \times 0.020 \times 1000 = 0.420 \text{ l}$

(10) 撤去伸縮装置
 $L = 3.000 \text{ m}$
 $V = 3.000 \times (0.030 \times 0.023 + 0.060 \times 0.009 + 0.047 \times 0.009 + 0.150 \times 0.014 + 0.056 \times 0.009) = 0.013 \text{ m}^3$
 $W = 0.013 \times 7.850 = 0.102 \text{ t}$

上柏沢橋 数量計算書					
種 別	橋梁用防護柵工				
細 別	名 称	規格・寸法	単位	数 量	計 算 式
防護柵取替	防護柵設置		m		
				56.4	内訳書参照
	防護柵	橋梁用ビーム型防護柵 C種 H=1000	m		
				56.4	内訳書参照
	突合せ処理		箇所		
				4.0	図面参照
	防護柵撤去	ガードレール C種 笠木付き	m		
				56.4	内訳書参照

橋梁用防護柵工内訳書

- ・ 防護柵設置

$$L = 28.213 \times 2 = 56.426 \text{ m}$$

- ・ 防護柵

種別 : C種 H=1000

$$L = 56.426 = 56.426 \text{ m}$$

- ・ 防護柵撤去

$$L = 56.426 = 56.426 \text{ m}$$

- ・ 廃材 鉄スクラップ

$$W = \frac{\text{Gr重量 } 23.5\text{kg/m (概算)} \times 56.426}{1000} = 1.326 \text{ t}$$

上柏沢橋 数量計算書					
種 別	構造物撤去工				
細 別	名 称	規格・寸法	数 量	単位	計 算 式
廃材処分工	殻運搬処理	コンクリート殻 (有筋)		m3	
			18.90		別紙参照
		コンクリート殻 (有筋)		t	
			47.25		別紙参照
		コンクリート殻 (無筋)		m3	
			0.36		別紙参照
		コンクリート殻 (無筋)		t	
			0.85		別紙参照
	スクラップ	ヘビーH1		t	
			2.20		別紙参照
剥離剤及び塗膜 かす回収積込処分	運搬	特別管理産業廃 棄物		回	
			1		7t/1回想定
	処分	特別管理産業廃 棄物		kg	
			890		593×1.5kg想定

廃材処分工

(1) コンクリート殻(有筋)

床板打換工より

$$V = 18.90 = 18.90 \text{ m}^3$$

床板打換工より

$$W = 18.90 \times 2.50 = 47.25 \text{ t}$$

(2) コンクリート殻(無筋)

断面修復工+伸縮装置取替工より

$$V = 0.01 + 0.35 = 0.36 \text{ m}^3$$

断面修復工+伸縮装置取替工より

$$W = 0.36 \times 2.35 = 0.85 \text{ t}$$

(3) 鉄スクラップ

伸縮装置取替工+防護柵取替工+地覆外型枠

$$W = 0.30 + 1.33 + 0.57 = 2.20 \text{ t}$$

上柏沢橋 数量計算書					
種 別	仮設工				
細 別	名 称	規格・寸法	数 量	単位	計 算 式
足場工	吊足場	板張り・シート張り 両側朝顔 桁高 1.4m		m2	
			151.8		下記参照
	塗膜剥離用養生 シート工	湿式塗膜剥離剤 工 用養生シート工		m2	
			151.8		下記参照
環境対策工	環境対策資機材			式	
			1.0		下記参照

(1) 吊足場

$$A1 = 5.24 \times 22.873 = 119.9 \text{ m2}$$

$$A2 = (7.418 + 5.240) / 2 \times 5.041 = 31.9 \text{ m2}$$

$$\text{合計} = 151.8 \text{ m2}$$

(2) 塗膜剥離用養生シート工

$$A1 = 151.8 \text{ 吊り足場面積より} = 151.8 \text{ m2}$$

(3) 環境対策資機材

●負圧集塵装置 (33.5m3/min)

$$\cdot \text{必要容積(最大)} = (\text{桁下}0.500 + \text{桁高}1.700) \times \text{設置長}26.400 \times \text{足場幅}5.240 = 304.3 \text{ m3}$$

$$\cdot \text{必要風量} = 304.3 / 15 \text{ (15分に1回の換気を想定)} = 20.3 \text{ m3/min}$$

$$\cdot \text{必要台数} = 20.3 / 33.5(\text{m3/min}) = 0.6 \text{ 台}$$

$$\therefore 1 \text{ 台}$$

$$1 \text{ 台} \times \text{供用月数}1.0 \text{ ヶ月} = 1 \text{ 台} \cdot \text{月}$$

$$\bullet \text{負圧集塵装置基本料} = 1 \text{ 台}$$

$$\bullet \text{1次フィルター} = 1 \text{ 台} \times 1 \text{ 枚(1日当たり)} \times 1.0 \text{ ヶ月(22日)} = 22 \text{ 枚}$$

$$\bullet \text{2次フィルター} = 1 \text{ 台} \times 1 \text{ 枚(1週間当たり)} \times 1.0 \text{ ヶ月(4週)} = 4 \text{ 枚}$$

$$\bullet \text{チャコールフィルター} = 1 \text{ 台} \times 1 \text{ 枚(3ヶ月当たり)} = 1 \text{ 枚}$$

$$\bullet \text{HEPAフィルター} = 1 \text{ 台} \times 1 \text{ 枚(3ヶ月当たり)} = 1 \text{ 枚}$$

$$\bullet \text{吸気用ダクト} = 1 \text{ 台当たり}10\text{mを想定} = 2 \text{ 本}$$

$$\bullet \text{排気用ダクト} = 1 \text{ 台当たり}10\text{mを想定} = 2 \text{ 本}$$

$$\bullet \text{真空掃除機} = 1 \text{ 台} \times \text{供用月数}1.0 \text{ ヶ月} = 1 \text{ 台} \cdot \text{月}$$

$$\bullet \text{真空掃除機基本料} = 1 \text{ 台}$$

$$\bullet \text{1次フィルター} = 1 \text{ 台} \times 1 \text{ 枚(1週間当たり)} \times 1.0 \text{ ヶ月(4週)} = 4 \text{ 枚}$$

$$\bullet \text{チャコールフィルター} = 1 \text{ 台} \times 1 \text{ 枚(3ヶ月当たり)} = 1 \text{ 枚}$$

$$\bullet \text{HEPAフィルター} = 1 \text{ 台} \times 1 \text{ 枚(3ヶ月当たり)} = 1 \text{ 枚}$$

$$\bullet \text{簡易セキュリテイルム} = 1 \text{ 台}$$

●エアシャワー	= 1台 × 供用月数1.0ヶ月	= 1 台・月
●エアシャワー基本料	=	= 1 台
●1次フィルター	= 1台 × 1枚(1週間当たり) × 1.0ヶ月(4週)	= 4 枚
●チャコールフィルター	= 1台 × 1枚(3ヶ月当たり)	= 1 枚
●HEPAフィルター	= 1台 × 1枚(3ヶ月当たり)	= 1 枚

上柏沢橋 数量計算書					
種 別	共通仮設費				
細 別	名 称	規格・寸法	数 量	単位	計 算 式
準備費	近接調査計測		1.0	式	
					下記参照
安全費	安全衛生保護具		1.0	式	
					下記参照

(1) 近接調査計測

A1 =

= 1.0 組

(2) 安全衛生保護具

●電動ファン付呼吸用保護具 = 作業員3名を想定

= 3 個

●フィルター(呼吸用保護具用) = 3名 × 4個/日 × 1.0ヶ月(22日)

= 264 個

●化学防護服 = 3名 × 4個/日 × 1.0ヶ月(22日)

= 264 着

●防護手袋 = 3名 × 4個/日 × 1.0ヶ月(22日)

= 264 組

●シューズカバー = 3名 × 4個/日 × 1.0ヶ月(22日)

= 264 組

特記仕様書

(適用)

第1条 この特記仕様書は、次の工事の契約日から適用する。

- ・工事名 森林管理道柏沢線上柏沢橋補修工事
- ・工事箇所 秩父郡小鹿野町両神薄地内

(共通事項)

第2条 受注者は、「資源の有効な利用の促進に関する法律（資源有効利用促進法）」等に基づき、次の対象工事について、本工事に係る再生資源利用〔促進〕計画書を作成し、施工計画書に含め各1部提出する。また、工事完成後速やかに計画の実施状況（実績）について、再生資源利用〔促進〕実施書を作成し、各1部提出するとともに、これらの記録を保存する。

○再生資源利用計画書（実施書）の作成対象工事（下記のいずれかに該当する工事）

- ①1,000m³以上の土砂を搬入する工事
- ②500 t 以上の碎石を運搬する工事
- ③200 t 以上の加熱アスファルト混合物を搬入する工事
- ④最終請負金額100万円以上の工事

○再生資源利用促進計画書（実施書）の作成対象工事（下記のいずれかに該当する工事）

- ①1,000m³以上の建設発生土を搬出する工事
- ②アスファルト・コンクリート塊、コンクリート塊、及び建設発生木材の合計で200 t 以上搬出する工事
- ③最終請負金額100万円以上の工事

2 受注者は、施工計画書に建設廃棄物の処理計画を添付する。なお、建設廃棄物の処分にあたり、排出事業者は処分業者と建設廃棄物処理委託契約を締結し、同契約書の写しを処理計画に添付する。

また、収集運搬業務を収集運搬業者に委託する場合は、別に収集運搬業者と建設廃棄物処理委託契約を締結する。

3 建設廃棄物については、「産業廃棄物処理におけるマニフェストシステムに基づく、建設廃棄物マニフェストA票、B2票、D票、E票を監督員に提示し、確認を受けるとともに、D票、E票の写しを提出する。また、完成検査時には原本を提示しなければ

ばならない。

(建設廃棄物の再資源化等)

第3条 受注者は、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」(平成12年5月31日法律第104号。以下「建設リサイクル法」という。)に基づいて、特定建設資材(コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト・コンクリート)の分別解体等及び再資源の実施について適正な措置を講ずることとする。

なお、本工事における特定建設資材の分別解体等については設計図書において、再資源化について以下の積算条件を設定しているが、費用等については契約締結時に発注者と受注者の間で確認される事項であるため、発注者が積算上条件明示した以下の事項と別の方法であった場合でも変更の対象としない。

ただし、工事発注後に明らかになった事情により、予定した条件により難しい場合は、監督員と協議するものとする。

○再資源化等をする施設の名称及び所在地

特定建設資材廃棄物の種類	施設の名称	所在地
コンクリート廃材	株式会社岩田組リサイクル工場	秩父郡小鹿野町両神薄1465-3
スクラップ廃材	株式会社権田商会	秩父郡皆野町皆野179-5

※ 上記は積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではない。ただし、原則として再生資源化施設へ搬出すること。

なお、受注者の提示する施設と異なる場合においても設計変更の対象としない。ただし、現場条件や数量の変更等、受注者の責によるものではない事項についてはこの限りではない。

2 受注者は、契約前に「分別解体等の計画等」について、文書で発注者に説明するものとする。

3 受注者は、特定建設資材廃棄物の再資源化等が完了したときは、建設リサイクル法第18条第1項に基づき、以下の事項等を別紙「再資源化等報告書」に記載し、監督員に報告しなければならない。

- ・ 特定建設資材廃棄物の再資源化等が完了した年月日
- ・ 特定建設資材廃棄物の再資源化等をした施設の名称及び所在地
- ・ 特定建設資材廃棄物の再資源化等に要した費用

また、同条第1項に基づき、特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施状況に関する記録を作成し、保存しなければならない。

なお、資源有効利用促進法等に基づく再生資源利用実施書・再生資源利用促進実施書を作成している場合は、その写しを参考資料として報告書に添付するものとする。

- 4 受注者は、工事の施工に当たっては、平成14年3月18日に策定した「彩の国建設リサイクル実施指針」を遵守し、建設資材廃棄物の再資源化等に努め、廃棄物の減量を図らなければならない。

(コリンズへの登録)

第4条 受注者は、受注時又は変更時において工事請負代金額が500万円以上の工事について工事实績情報システム（コリンズ）に基づき、受注・変更・完成・訂正時に工事实績情報として「登録のための確認のお願い」を作成し、監督員の確認を受けた上、受注時は契約後10日以内に、登録内容の変更時は変更があった日から10日以内に、完成時は工事完成後（工事完成検査合格後）10日以内（いずれも土曜日・日曜日・祝日・12月29日～1月3日を除く）に、訂正時は速やかに（財）日本建設情報総合センターに登録申請しなければならない。

また、（財）日本建設情報総合センター発行の「登録内容確認書」が受注者に届いた際には、速やかに監督員に提出しなければならない。なお、変更時と完成時の間が10日に満たない場合は変更時の提出を省略できるものとする。

(交通誘導警備員)

第5条 本工事は通行止めにより施工するものとする、ただし、現場状況により変更が生じた場合は、監督員と協議すること。

(仮設計画について)

第6条 本工事の施工にあたり、工事着手前に仮設計画書を監督員へ提出し、承諾を得ること。

(周辺環境への配慮及び作業員の安全確保について)

第7条 本橋の塗膜には有害物質（鉛、PCB）が含有しているため、塗膜剥離及びケレン作業時には工事箇所周辺への飛散防止対策を実施すること。また、現場の作業員には安全衛生保護具を着用させ、十分注意して作業を行うこと。

(現場における表示施設について)

第8条 道路工事現場における表示施設については、埼玉県が定める「道路工事現場における表示施設等の設置基準」に準じて作成すること。

(電子成果品について)

第9条 受注者は、下記に定める成果品を電子データとして納品できるものとする。
電子データとして納品した場合、同成果品の紙による納品を要しないものとする。
ただし、電子成果品によらないものは、従来通り紙で納品する。

電子データとして納品できる成果品	備考
工事写真 一式	
完成図面 一式	
その他監督員が認めるもの	

(電子成果品の作成について)

第10条 電子成果品の作成にあたっては、「埼玉県電子成果品運用ガイドライン」に準じて作成すること。

(電子成果品の提出について)

第11条 電子成果品は、データを格納した電子媒体(CD-R)を1部提出する。
また、電子媒体には成果品のほか、成果の閲覧に必要なビューアを同梱するものとする。ただし、電子成果品の提出にあたっては、発注者・受注者間で協議するものとし、事前に監督員の確認を受けること。

(県産品の積極的使用)

第12条 調達する工事材料は、埼玉県産とするよう努めなければならない。

(法定外の労災保険の付保)

第13条 受注者は、法定外の労災保険に付さなければならない。

(その他)

第14条 その他疑義のある場合には、監督員と協議するものとする。